

質 疑 要 旨

打出喜代文議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 兼六園周辺文化の森のさらなる魅力向上について</p> <p>(1) 次の4年間の最重要課題の一つと捉えているのか。</p> <p>(2) 旧県立図書館跡地に新たに整備する野外ステージは、アーバンスポーツを実施できるものとして整備してはどうか。</p> <p>(3) 兼六園周辺文化の森に、大規模なものではなくとも、アーバンスポーツ施設を整備してはどうか。</p> <p>(4) 夜間の魅力向上策として、気軽に郷土の食文化を楽しむことができる屋台スペースを整備してはどうか。</p> <p>(5) 美術の小径への屋外エスカレーター、エレベーターの整備にはどのような課題があるのか。</p> <p>(6) 兼六園の県有地化を早期に実現するため、1日も早く取り組みを具体化してほしいが、どのようなハードルがあり、どのように乗り越えていく決意なのか。</p> <p>(7) 兼六園周辺文化の森の各施設の入場料について、兼六園に先行して、一般入場料の引き上げと低廉な県民特別料金の新設による二重価格とし、さらなる魅力向上の財源としてはどうか。</p> <p>(8) 加賀百万石回遊ルートアプリに、県立図書館や小立野寺院群等を見どころとして登録するとともに、ガイドツアーコースに「金沢の歴史と文化を学ぶ6時間」のコースを加えてほしいがどうか。</p> <p>(9) 金沢美術工芸大学等と連携し、金沢湯涌福光線の無電柱化区間を、地上機器と組合せたデジタルサイネージやラッピングによるアート作品、彫刻等を展示する「アートの道」としてはどうか。</p> <p>(10) 兼六園周辺文化の森のさらなる魅力向上を、周辺地域の賑わいと活力の創出につなげる必要があると考えるが、所見を聞く。</p>	<p>知 事 企画振興部長 文化観光スポーツ部長 土 木 部 長</p>
<p>2 石川県食品の有効活用の推進に関する条例について</p> <p>(1) フードバンク活動の重要性をどのように捉えているか。</p> <p>(2) 条例制定前も食品ロスの削減や福祉施設等への食品提供の推進など、部局ごとの取組は進められてきたが、条例制定を機にどのように相互連携を強化していくのか。</p> <p>(3) フードバンク活動を行う団体への食品提供の増加に向け、どのような工夫を講じていくのか。</p>	<p>知 事 総 務 部 長 危機管理部長 農林水産部長</p>

この質疑要旨は、1月29日午後5時20分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(4) 災害用備蓄食品を、フードバンク活動を行う団体等に提供する際の輸送コストを県が負担してはどうか。</p> <p>(5) 災害用備蓄食品の備蓄における流通備蓄の活用は、県のみならず市町においても必要と考えるが、食品関連事業者等の協力を得る体制づくりは進んでいるのか。</p> <p>(6) 流通備蓄の一つとして、県関係施設や県立学校の自動販売機を順次災害救援自販機に切り替えていってはどうか。</p> <p>(7) 食品を含めた職員用の備蓄について、どう具体化するのか。</p> <p>(8) フードバンク活動を行う団体に対して、食品保管倉庫の提供や輸送・保管費に対する補助、運営費の助成を実施してはどうか。</p> <p>3 行政におけるデジタル化の推進について</p> <p>(1) 県証紙について</p> <p>ア 47都道府県のうち廃止を決定していない団体数を聞く。</p> <p>イ 本県におけるキャッシュレス決済の推進に係る取組状況と、県証紙廃止の時期を聞く。</p> <p>(2) 行政手続のオンライン化の進捗状況と、100%となる時期の見込みを聞く。</p> <p>(3) 生成AIについて</p> <p>ア 本県では既に有償版アカウントを全職員が利用できる体制となっているが、どのように活用しているのか。</p> <p>イ 活用による業務削減の効果を、働く環境の改善と政策実現力の向上につなげてほしいが、所見を聞く。</p> <p>4 ぼったくり防止条例の制定について</p> <p>(1) 改正風営適正化法の施行により、ぼったくり被害の検挙や指導、防止に向けた周知の取組はどう変化したのか、現状を聞く。</p> <p>(2) 全ての悪質な飲食営業を対象とした「ぼったくり防止条例」の制定は、県民・観光客ともに安心して「食文化」を楽しむことができる環境の整備につながると考えるが、所見を聞く。</p>	<p>知 事 浅 野 副 知 事 総 務 部 長</p> <p>警 察 本 部 長</p>

この質疑要旨は、1月29日午後5時20分に取りまとめたものです。